

2 資産の種類別割合

全世帯の家計資産額の種類別割合を都道府県別にみると、宅地資産については沖縄県が69.5%と最も高く、次いで東京都、埼玉県と続き、岡山県が40.9%と最も低くなっている。住宅資産は、沖縄県が25.9%と最も高く、次いで青森県、山口県と続き、東京都が10.8%と最も低くなっている。金融資産は、奈良県が38.2%と最も高く、次いで岡山県、香川県と続き、沖縄県は負債超過（-0.4%）となっている。（図 - 2）

図 - 2 都道府県別1世帯当たり家計資産の構成比（全世帯）

